

石油コンビナート等災害防止3省連絡会議

経緯等

○平成26年2月

近年の石油コンビナート等における重大事故の発生を踏まえ、内閣官房主催の下、総務省消防庁、厚生労働省、経済産業省が参加する「石油コンビナート等における災害防止検討関係省庁連絡会議」(局長級)を設置

○平成26年5月

重大事故の発生防止に向けて事業者や業界団体に取り組むべき事項等について報告書(参考1)をとりまとめ、業界団体等に対して、行動計画を策定する等の取組を進めることを要請する通知を发出



3省連絡会議の設置

○平成26年5月

上記報告書を踏まえ、3省(総務省消防庁、厚生労働省、経済産業省)が一体となって石油コンビナート等における災害防止に向けた取組を進めるため、「石油コンビナート等災害防止3省連絡会議」(審議官級)を設置

○平成26年6月

- 第1回会議を開催。事故情報の共同発信や三菱マテリアル(株)四日市工場における爆発事故を踏まえた対応等を検討
- 三菱マテリアル(株)の事故を踏まえ、業界団体等に対し注意喚起の通知を发出

○平成26年9月

第2回会議を開催。新日鐵住金(株)名古屋製鐵所におけるコークス炉事故に関する報告を同社から受け、3省から早急な原因究明と再発防止策の検討及び全社体制で対策を講ずること等を要請